



2013年9月17日
ピアッジオグループジャパン株式会社

スーパーバイク世界選手権 第11戦 トルコ イスタンブール ユージン・ラバティがダブルウインを達成！

2013年スーパーバイク世界選手権の第11戦がトルコ・イスタンブールサーキットにて開催されました。9月15日の決勝レースではアプリリアレーシングのユージン・ラバティが第1レース、第2レース共に優勝し、ライダーズランキングでも3位に浮上しました。一方のシルバン・ギュントーリは第1レースで4位、第2レースでは3位表彰台を獲得し着実にポイントを重ねました。

第1レースは4番グリッドからスタートしたユージン・ラバティがオープニングラップで2位に浮上。タイヤを温存する作戦が功を奏し11周目でトム・サイクス(カワサキ)をパスしそのまま優勝。第2レースも同様に12周目でトップに立ち、2位のサイクスを1.7秒以上引き離して優勝しました。このダブルウインという結果を受け、ライダーズポイントランキングもマルコ・メランドリ(BMW)を抜いて3位に返り咲き、トップのサイクスから26ポイント差に迫りました。

現在ランキング2位であるシルバン・ギュントーリは、2番グリッドからスタートし、第1レースが4位、第2レースは3位表彰台とダブル入賞を果たし、着実にポイントを重ねました。優勝に向けて、肩の負傷による痛みと闘いプッシュし続けたギュントーリでしたが、ラバティとサイクスとのギャップが大きく、彼らを上回ることができませんでした。

次戦、第12戦はアメリカ・ラグナセカにて開催されます。引き続きアプリリアレーシングへの応援をよろしくお願いいたします。

■選手コメント

ユージン・ラバティ

「ダブルウインは2011年のモンツァ以来だね。勝てると思っていなかったから正直驚いているよ。タイヤの消耗がレースに影響することが分かっていたから、セットアップがうまくいったよ。特に第1レースが終わってから手直しをしたおかげで、第2レースはさらに速く走ることができたんだ。優勝してチャンピオンシップも3位に浮上したから自信を取り戻せたよ。次のレースも期待できるね」

シルバン・ギュントーリ

「2レース共に苦労したレースだったね。まだ体が完全な状態じゃないんだ。プラクティスやスーパーPOールでの走りは良かったから、正直決勝は期待していただけにちょっと残念な結果だったね。でも、サイクスとのギャップも少なかつたし、表彰台に戻ってくることもできたから良しとするよ。まだ肩の痛みがあるから高速コーナーや横風を克服するのは大変だけど、次のラグナセカは好きなコースだから期待してるよ」

aprilia racing



■スーパーバイク世界選手権 第11戦 トルコ・イスタンブールサーキット

【第1レース】

優勝 ユージン・ラバティ	アприリア	RSV4 Factory
第2位 マルコ・メランドリ	BMW	S1000RR
第3位 トム・サイクス	カワサキ	Ninja ZX-10R
第4位 シルバン・ギュントーリ	アприリア	RSV4 Factory
第5位 ダビデ・ジュリアーノ	アприリア	RSV4 Factory
第6位 トニ・エリアス	アприリア	RSV4 Factory

【第2レース】

優勝 ユージン・ラバティ	アприリア	RSV4 Factory
第2位 トム・サイクス	カワサキ	Ninja ZX-10R
第3位 シルバン・ギュントーリ	アприリア	RSV4 Factory
第4位 マルコ・メランドリ	BMW	S1000RR
第5位 トニ・エリアス	アприリア	RSV4 Factory
第6位 チャズ・デイヴィス	BMW	S1000RR

【ライダーズポイント】

第1位 トム・サイクス	323 ポイント
第2位 シルバン・ギュントーリ	315 ポイント
第3位 ユージン・ラバティ	297 ポイント
第4位 マルコ・メランドリ	290 ポイント

【マニュファクチャラーズポイント】

第1位 アприリア	419 ポイント
第2位 カワサキ	377 ポイント
第3位 BMW	354 ポイント
第4位 ホンダ	216 ポイント